

社会資本総合整備計画
〔鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画〕

事後評価シート

平成27年 1月

(鹿児島県 鹿児島市)

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	1 鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画							交付対象	鹿児島県 鹿児島市		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)										
計画の目標	下水道及び河川の整備により、快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全、及び流域が一体となった総合的な浸水対策を図り、安全・安心な市民生活の確保を図る。										
計画の成果目標 (定量的指標)	<p>①下水道処理人口普及率を78.3% (H22) から80.1% (H26) に増加させる。 ②-1処理場における第1期長寿命化計画策定率を0% (H22) から100% (H26) に増加させる。 ②-2ポンプ場 (汚水) における第1期長寿命化計画策定率を0% (H22) から100% (H26) に増加させる。 ②-3管路 (汚水) における第1期長寿命化計画策定率を0% (H22) から76.6% (H26) に増加させる。 ②-4管路 (雨水) における第1期長寿命化計画策定率を0% (H22) から8.0% (H26) に増加させる。 ③-1処理場における改築・更新達成率0% (H22) から85.7% (H26) に増加させる。 ③-2ポンプ場における改築・更新達成率0% (H22) から88.9% (H26) に増加させる。 ④公共下水道 (雨水渠) による都市浸水対策達成率を 74.6% (H22) から 76.3% (H26) に増加させる。 ⑤二級河川脇田川及び木之下川の護岸整備率を 87.4% (H22) から 93.5% (H26) に増加させる。 ⑥-1管路 (汚水) における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を 20.0% (H24) から 100% (H26) に増加させる。 ⑥-2処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を 15.8% (H24) から 100% (H26) に増加させる。 ⑥-3管路 (雨水) における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を 0% (H24) から 20% (H26) に増加させる。</p>										
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値			備考
								当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人) / 総人口 (人)								78.3%	78.7%	80.1%	
②-1処理場における第1期長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの処理場数 (箇所) / 長寿命化計画を策定すべき処理場数 (箇所)								0.0%	50.0%	100.0%	
②-2ポンプ場における第1期長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みのポンプ場数 (箇所) / 長寿命化計画を策定すべきポンプ場数 (箇所)								0.0%	0.0%	100.0%	
②-3管路 (汚水) における第1期長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの管渠延長 (km) / 長寿命化計画を策定すべき管渠延長 (km)								0.0%	56.7%	76.6%	
②-4管路 (雨水) における第1期長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの管渠延長 (km) / 長寿命化計画を策定すべき管渠延長 (km)								0.0%	8.0%	8.0%	
③-1処理場 (堆肥化場含む) における改築・更新達成率 改築・更新達成済み設備数 (基) / 改築・更新必要設備数 (基)								0.0%	85.7%	85.7%	
③-2ポンプ場における改築・更新達成率 改築・更新達成済み設備数 (基) / 改築・更新必要設備数 (基)								0.0%	88.9%	88.9%	
④公共下水道 (雨水渠) による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積 (ha) / 浸水対策を実施すべき面積 (ha)								74.6%	75.6%	76.3%	
⑤二級河川脇田川及び木之下川の護岸整備率 護岸整備済延長 (m) / 護岸整備計画延長 (m)								87.4%	-	93.5%	
⑥-1管路 (汚水) における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み管渠延長 (m) / 改築・更新必要管渠延長 (m)								-	20.0%	100.0%	
⑥-2処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み設備数 (基) / 改築・更新必要設備数 (基)								-	15.8%	100.0%	
⑥-3管路 (雨水) における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み管渠延長 (m) / 改築・更新必要管渠延長 (m)								-	0.0%	20.0%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	4502百万円	A	4023百万円	B	0百万円	C	479百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	10.6%	

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制 ・ 鹿児島市公共事業評価検討委員会（内部）での審議 ・ 鹿児島市事業評価監視委員会（外部）での審議	事後評価の実施時期 ・ 平成26年 公表の方法 ・ ホームページ等への掲載
---	--

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A1-1	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理区 幹線整備	L=1,977m	鹿児島市						471	
A1-4	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理場 汚泥濃縮棟建設	汚泥濃縮棟建設(建築)	鹿児島市						698	
A1-23	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	谷山処理区 幹線整備	L=1,853m	鹿児島市						957	
A1-24	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理区 枝線整備	L=11,596m	鹿児島市						401	
A1-25	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	谷山処理区 枝線整備	L=10,010m	鹿児島市						485	
A1-26	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	谷山処理場 水処理施設増設	水処理施設 2池 15,200m ³	鹿児島市						1,011	
A1-32	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	下水道計画の検討	効率的な事業実施のための計画見直し	鹿児島市						0	
合計													4,023		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
C-1	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	排水設備の接続支援(助成)	排水設備(助成)	鹿児島市						0	
C-2	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	低宅地汚水ポンプ施設設置助成	排水設備(助成)	鹿児島市						0	
C-4	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理区 枝線整備	L=8,247m	鹿児島市						208	
C-5	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	谷山処理区 枝線整備	L=7,380m	鹿児島市						271	
合計													479		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		
C-1	処理区域内のくみ取り便所及び浄化槽の世帯に対し、下水道への接続助成を行う事により、接続を推進する。														
C-2	処理区域内にある低宅地の既存家屋に汚水ポンプ施設の設置助成を行う事により、接続を推進する。														
C-4	基幹事業である幹線及び枝線整備と一体的に整備する事により、下水道処理人口普及率を向上させる。														
C-5	基幹事業である幹線及び枝線整備と一体的に整備する事により、下水道処理人口普及率を向上させる。														

その他関連する事業									
計画等の名称 鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画（防災）									
事業種別		交付 対象		要素となる事業名 (事業箇所)		市町村名		全体事業費 (百万円)	備考
A' 1-2	下水道	一般	鹿児島市	上町中継ポンプ場改築		鹿児島市		23	防災・安全移行先
A' 1-3	下水道	一般	鹿児島市	大明ヶ丘中継ポンプ場改築		鹿児島市		22	防災・安全移行先
A' 1-5	下水道	一般	鹿児島市	南部処理場 水処理施設改築		鹿児島市		397	防災・安全移行先
A' 1-6	下水道	一般	鹿児島市	南部処理場 汚泥処理施設改築		鹿児島市		74	防災・安全移行先
A' 1-7	下水道	一般	鹿児島市	谷山処理場 水処理施設改築		鹿児島市		50	防災・安全移行先
A' 1-8	下水道	一般	鹿児島市	下水汚泥堆肥化場改築		鹿児島市		128	防災・安全移行先
A' 1-9	下水道	一般	鹿児島市	脇田川排水区 水路新設		鹿児島市		276	防災・安全移行先
A' 1-10	下水道	一般	鹿児島市	甲突川排水区 水路新設		鹿児島市		60	防災・安全移行先
A' 1-11	下水道	一般	鹿児島市	永田川排水区 水路新設		鹿児島市		441	防災・安全移行先
A' 1-12	下水道	一般	鹿児島市	永田川排水区 水路改築		鹿児島市		131	防災・安全移行先
A' 1-13	下水道	一般	鹿児島市	稲荷川排水区 水路新設		鹿児島市		141	防災・安全移行先
A' 1-14	下水道	一般	鹿児島市	新川排水区 水路新設		鹿児島市		29	防災・安全移行先
A' 1-15	下水道	一般	鹿児島市	新川排水区 ポンプ場新設		鹿児島市		88	防災・安全移行先
A' 1-16	下水道	一般	鹿児島市	マンホール安全対策		鹿児島市		27	防災・安全移行先
A' 1-17	下水道	一般	鹿児島市	調査設計（浸水想定区域図作成）		鹿児島市		0	防災・安全移行先
A' 1-18	下水道	一般	鹿児島市	個人住宅雨水貯留施設等設置助成事業		鹿児島市		99	防災・安全移行先
A' 1-19	下水道	一般	鹿児島市	調査設計（長寿命化計画）管渠		鹿児島市		34	防災・安全移行先
A' 1-20	下水道	一般	鹿児島市	調査設計（長寿命化計画）ポンプ場		鹿児島市		1	防災・安全移行先
A' 1-21	下水道	一般	鹿児島市	調査設計（長寿命化計画）処理場		鹿児島市		19	防災・安全移行先
A' 1-22	下水道	一般	鹿児島市	調査設計（長寿命化計画）管渠		鹿児島市		101	防災・安全移行先
A' 1-27	下水道	一般	鹿児島市	甲突川排水区 水路改築		鹿児島市		76	防災・安全移行先
A' 1-28	下水道	一般	鹿児島市	南部処理区 枝線改築（長寿命化）		鹿児島市		415	防災・安全移行先
A' 1-29	下水道	一般	鹿児島市	南部処理場 水処理施設改築（長寿命化）		鹿児島市		592	防災・安全移行先
A' 1-30	下水道	一般	鹿児島市	南部処理場 汚泥処理施設改築（長寿命化）		鹿児島市		750	防災・安全移行先
A' 1-31	下水道	一般	鹿児島市	雨水渠改築（長寿命化）		鹿児島市		106	防災・安全移行先
A' 2-1	河川	一般	鹿児島市	都市基盤河川脇田川改修事業		鹿児島市		1,439	防災・安全移行先
A' 2-2	河川	一般	鹿児島市	都市基盤河川木之下川改修事業		鹿児島市		617	防災・安全移行先
C'-3	下水道	一般	鹿児島市	ハザードマップ作成		鹿児島市		4	防災・安全移行先

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・管きょ整備を計画的に行うことによって、快適な生活環境及び公共用水域の水質保全の向上が図られた。 ・長寿命化計画を策定し、老朽化した施設（管きょ・処理場）の改築更新を計画的に行うことにより、安定的な水処理、ライフサイクルコストの最小化、事故の未然防止につながった。 ・下水道と河川の整備を一体的に行うことにより、総合的な浸水対策が図られた。 			
II 定量的指数の達成状況	指標① 下水道人口普及率	最終目標値	80.1%	目標値と実績値に差が出た要因	交付額に応じて、概ね目標を達成することができた。
		実績値	79.3%		
	指標②-1 処理場における第1期長寿命化計画策定率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
		実績値	100.0%		
	指標②-2 ポンプ場における第1期長寿命化計画策定率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
		実績値	100.0%		
	指標②-3 管路（汚水）における第1期長寿命化計画策定率	最終目標値	76.6%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
		実績値	76.6%		
	指標②-4 管路（雨水）における第1期長寿命化計画策定率	最終目標値	8.0%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
		実績値	8.0%		
	指標③-1 処理場（堆肥化場含む）における改築・更新達成率	最終目標値	85.7%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
		実績値	85.7%		
	指標③-2 ポンプ場における改築・更新達成率	最終目標値	88.9%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
		実績値	88.9%		
	指標④ 公共下水道（雨水渠）による都市浸水対策達成率	最終目標値	76.3%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
		実績値	76.7%		
指標⑤ 二級河川脇田川及び木之下川の護岸整備率	最終目標値	93.5%	目標値と実績値に差が出た要因	交付額に応じて、概ね目標を達成することができた。	
	実績値	92.9%			
指標⑥-1 管路（汚水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	詳細調査の結果、当初計画の工法では対応が困難と判明したため。	
	実績値	74.2%			
指標⑥-2 処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。	
	実績値	100.0%			
指標⑥-3 管路（雨水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	最終目標値	20.0%	目標値と実績値に差が出た要因	既設水路を生かした長寿命化対策において、設計基準の整理をする必要が生じ、工事可能な水路が限定されたため。	
	実績値	5.4%			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策工事を行うとともに、低地区ハザードマップを作成し配布を行った。 			
3. 特記事項（今後の方針等）					